

## 事業レビュー対象事業

・事業シート

【第3班：地域づくり・公共交通・  
公共施設に関する事業】

平成 27 年度

事業シート

事業シート (概要説明書)		事業番号	196				
予算事業名	学校管理事務費	事業開始年度	H24				
事務事業名	スクールバス運行事業	担当局・部名	教育委員会				
上位施策名	教育環境の充実	担当課・課名	学校教育課				
根拠法令等	行方市スクールバス運行に関する条例	グループ係名	学校教育推進G				
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 (該当する方をクリック)	作成責任者	森作保繁				
実施の背景	行方市学校等適正配置実施計画に基づく統合により、遠距離通学となる児童生徒が生じた。						
目的 (何をどうしたいのか)	遠距離通学となった児童生徒の通学手段の確保						
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	麻生小、麻生東小、玉造小及び麻生中に在籍する児童生徒のうち、遠距離通学となる者	利用者数 (対象校の児童生徒に対する割合) 1,044 人 ( 65.5 % )				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 又は <input type="checkbox"/> 指定管理 (委託先又は指定管理者 : ) <input type="checkbox"/> 補助金 [ <input type="checkbox"/> 直接 ・ <input type="checkbox"/> 間接 ] (補助先 : 実施主体 : ) <input type="checkbox"/> その他 ( )					
	事業内容 (手段、手法など)	平成26年度事業内容 (箇条書き)	事業費				
		スクールバス運行事業 (麻生小、麻生東小、玉造小、麻生中)	221,449 千円	活動指標 遠距離通学児童生徒の通学手段として実施			
			千円				
		千円					
		千円					
		千円					
関連事業 (同一目的事業等)							
コスト	年度	27年度 (予算)	26年度 (決算見込み)	25年度 (決算)	24年度 (決算)		
	事業費合計	221,449 千円	221,449 千円	106,155 千円	55,995 千円		
	事業費内訳 (平成26年度分)	麻生小スクールバス45,360千円、麻生東小スクールバス47,520千円、玉造小スクールバス113,141千円、麻生中スクールバス15,428千円 ※上記は、すべて運行業務委託料					
	年度	27年度		H26年度		25年度	
	担当正職員	0.3 人	1,256 千円	0.3 人	1,093 千円	0.3 人	1,089 千円
臨時職員等	0.0 人		0.0 人		0.0 人		
人件費合計	0.3 人	1,256 千円	0.3 人	1,093 千円	0.3 人	1,089 千円	
総事業費	222,705 千円		222,542 千円		107,244 千円		
人件費比率	1%		0%		1%		
財源内訳	年度	27年度 (予算)	26年度 (決算見込み)	25年度 (決算)	24年度 (決算)		
	国県支出金	72,147 千円	41,112 千円	14,243 千円	11,334 千円		
	内容	へき地児童生徒援助費等補助金		へき地児童生徒援助費等補助金		へき地児童生徒援助費等補助金	
	地方債						
	その他特財	12,100 千円	28,772 千円	13,734 千円	8,194 千円		
	内容	受益者負担金 (ｽｸｰﾙﾊﾞｽ利用料)		受益者負担金 (ｽｸｰﾙﾊﾞｽ利用料)		受益者負担金 (ｽｸｰﾙﾊﾞｽ利用料)	
	一般財源	137,202 千円	151,565 千円	78,178 千円	40,427 千円		
財源合計	221,449 千円	221,449 千円	106,155 千円	59,955 千円			

事業実績	活動実績	【活動指標名】		単位	H26年度 実績 / 目標	達成率	H25年度 実績 / 目標	達成率	H24年度 実績 / 目標	達成率
		スクールバスの運行台数		台	36 / 36	100%	19 / 19	100%	11 / 11	100%
		スクールバス利用者数		人	1044 / 1044	100%	495 / 495	100%	294 / 294	100%
	主要な事業活動単位 当たりコスト		総事業費(円)	/	スクールバス利用 者数	円	212,116	214,889		
事業成果	成果目標 (指標設定理由等)	遠距離通学となった児童生徒の安心安全な通学手段を確保する。								
	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】		単位	H26年度 実績 / 目標	達成率	H25年度 実績 / 目標	達成率	H24年度 実績 / 目標	達成率
		安心安全な通学手段を確保できた児童生徒数		人	1044 / 1044	100%	495 / 495	100%	294 / 294	100%
					/		/		/	
					/		/		/	
次年度以降事業の方向性 (課題・改善策)	<p>※平成28年度予算要望額(予定) : 300,000 (千円)</p> <p>統廃合が進み、次年度には市内全小中学校でスクールバスを運行することになる。利用人数が大幅に増えるため、スクールバスの運行業務委託料についても増額予算を要望するするとともに、利用ルールの徹底や停留所等の安全管理および利用料の管理等について、検討・改善を図りながら、学校・業者との連携を強化していく必要がある。</p>									
	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	H24より開始した本事業は、県内では先進事例となっており、近隣自治体から視察に訪れたり、全国向けのテレビ番組や全国紙の新聞に取り上げられている。								
特記事項	平成27年度から、スクールバスの利用料をこれまでの1人月額3,000円から1人月額1,000円に改定し、保護者の負担軽減を図った。									

事業シート (概要説明書)		事業番号	66				
予算事業名	社会福祉総務事務費		事業開始年度	H17以前			
事務事業名	福祉バス運営事業		担当局・部名	保健福祉部			
上位施策名	教育の保障と社会参加の促進		担当課・課名	社会福祉課			
根拠法令等	行方市福祉バス管理及び使用規程		グループ係名	社会福祉課G			
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務                 (該当する方をクリック)		作成責任者	池辺			
実施の背景	行方市に関係している団体(市の事業、老人クラブ、教育委員会、社会福祉協議会等)の研修等の活動促進のために必要となる。						
目的 (何をどうしたいのか)	行方市福祉バス管理及び使用規程に基づき、講習会や研修会、社会施設見学等の社会福祉活動に必要な移動の円滑化を図る。						
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	市の事業、老人クラブ、文化協会加盟団体、行方市ボランティア連絡協議会、教育委員会、社会福祉協議会等		対象者数 (全住民に対する割合) 人 ( % )			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 又は <input type="checkbox"/> 指定管理 (委託先又は指定管理者 : 有限会社柳町観光自動車 ) <input type="checkbox"/> 補助金 [ <input type="checkbox"/> 直接 <input type="checkbox"/> 間接 ] (補助先 : 実施主体 : ) <input type="checkbox"/> その他 ( )					
	事業内容 (手段、手法など)	平成26年度事業内容 (箇条書き)	事業費	活動指標			
		利用団体への福祉バスの貸し出し	2,777 千円	福祉バス1年間の平均稼働率 1号車 : 45% 2号車 : 27%			
			千円				
		千円					
関連事業 (同一目的事業等)							
コスト	年度	27年度 (予算)	26年度 (決算見込み)	25年度 (決算)	24年度 (決算)		
	事業費合計	4,138 千円	2,777 千円	2,660 千円	2,293 千円		
	事業費内訳 (平成26年度分)	燃料費 (福祉バス軽油代) : 444,484円 委託料 (運転業務委託料) : 1,150,560円 修繕料 (点検代等) : 883,080円 保険料 : 112,800円 重量税 : 90,200円 消耗品代 (オイル等) : 75,015円 清掃用具借上料 (福祉バス清掃用モップ) : 20,736円					
	年度	27年度		26年度		25年度	
	担当正職員	1.1 人	3,648 千円	1.1 人	3,854 千円	1.3 人	4,273 千円
	臨時職員等	0.2 人	302 千円	0.0 人	千円	0.0 人	千円
	人件費合計	1.3 人	3,950 千円	1.1 人	3,854 千円	1.3 人	4,273 千円
総事業費	8,088 千円		6,604 千円		6,826 千円		
人件費比率	49%		58%		63%		
財源内訳	年度	27年度 (予算)	26年度 (決算見込み)	25年度 (決算)	24年度 (決算)		
	国県支出金	千円	千円	千円	千円		
	内容						
	地方債	千円	千円	千円	千円		
	その他特財	千円	千円	千円	千円		
	内容						
一般財源	4,138 千円	2,777 千円	2,660 千円	2,293 千円			
財源合計	4,138 千円	2,777 千円	2,660 千円	2,293 千円			

事業実績	活動実績	【活動指標名】		単位	H26年度 実績 / 目標	達成率	H25年度 実績 / 目標	達成率	H24年度 実績 / 目標	達成率
		福祉バスの利用人数		人	8315 /	80IV/0%	9462 /	80IV/0%	8950 /	80IV/0%
		福祉バス利用団体数		団体	262 /	80IV/0%	312 /	80IV/0%	290 /	80IV/0%
	主要な事業活動単位 当たりコスト		総事業費(円)	/	福祉バス維持・管理 費	円				
事業成果	成果目標 (指標設定理由等)	より多くの市民の方に使用していただき、バスの稼働率を上げる。								
	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】		単位	H26年度 実績 / 目標	達成率	H25年度 実績 / 目標	達成率	H24年度 実績 / 目標	達成率
		福祉バスの利用日数 (月平均) 1号車		日	14 / 31	45%	16 / 31	52%	16 / 31	52%
		福祉バスの利用日数 (月平均) 2号車		日	8 / 31	26%	10 / 31	32%	10 / 31	32%
次年度以降事業の方向性 (課題・改善策)	<p>※平成28年度予算要望額 (予定) : 4,200 (千円)</p> <p>バスの利用者、利用団体を増やせるよう、申請が重なってしまっても別の日や、比較的空いている時季を案内するなどし、利用者のニーズに応えられるようにする。</p>									
	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	1・2号車 定員33名 但し、2号車は車いす対応。 車いす使用時は、定員25名・車いす2台								
特記事項										

事業シート (概要説明書)		事業番号	46				
予算事業名	新公共交通システム事業		事業開始年度 平成18年度				
事務事業名	新公共交通システム事業		担当局・部名 市長公室				
上位施策名	近隣公共交通網の維持・充実		担当課・課名 総合戦略課				
根拠法令等			グループ係名 地方創生G				
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 (該当する方をクリック)		作成責任者 根本 誠				
実施の背景	鹿島鉄道の廃線や路線バスの減便・撤退など、移動手段を持たない高齢者等の日常生活に大きな影響が出ていることから、市民生活に必要な移動手段を確保する必要がある。						
目的 (何をどうしたいのか)	市民生活に必要な移動手段を確保するため、市民全域の公共交通のあり方についての調査研究及び市内交通体系の整備・運行を目的としている。						
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	行方市民	対象者数 (全住民に対する割合) 35,556 人 ( 100 % )				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施					
		<input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 又は <input type="checkbox"/> 指定管理 (委託先又は指定管理者 : 行方市社会福祉協議会)					
		<input checked="" type="checkbox"/> 補助金 [ <input type="checkbox"/> 直接 , <input type="checkbox"/> 間接 ] (補助先 : 実施主体 : 関鉄グリーンバス(株))					
		<input type="checkbox"/> その他 ( )					
事業内容 (手段、手法など)	平成26年度事業内容 (箇条書き)	事業費	活動指標				
	行方市地域公共交通会議開催	45 千円	スクールバスの運行形態変更、乗合タクシーの予約車登録等について協議を行った				
	デマンド型コミュニティバス (乗合タクシー) の運行	27,132 千円	244日運行のべ利用者17,270人				
	霞ヶ浦広域バス (土浦駅～旧玉造駅)	497 千円	365日運行のべ利用者25,418人 (路線全線での利用者数)				
関連事業 (同一目的事業等)							
コスト	年度	27年度 (予算)	26年度 (決算見込み)	25年度 (決算)	24年度 (決算)		
	事業費合計	40,166 千円	27,709 千円	28,003 千円	27,868 千円		
	事業費内訳 (平成26年度分)	○報償費: 45,000円 (行方市地域公共交通会議委員 @5,000円×9名) ○普通旅費: 5,280円 ○需用費: 7,680円 (事務用消耗品2,600円・会議お茶代5,080円) ○委託料: 27,131,960円 (乗合タクシー運行業務) ○通行料: 1,700円 ○負担金: 20,000円 (茨城県公共交通活性化会議 平成26年度負担金) ○補助金: 497,000円 (霞ヶ浦広域バス運行補助金)					
	年度	27年度		26年度		25年度	
	担当正職員	0.4 人	1,485 千円	0.3 人	1,089 千円	0.3 人	909 千円
	臨時職員等	0.0 人		0.0 人		0.0 人	
	人件費合計	0.4 人	1,485 千円	0.3 人	1,089 千円	0.3 人	909 千円
	総事業費	41,651 千円		28,798 千円		28,912 千円	
	人件費比率	4%		4%		3%	
	財源内訳	年度	27年度 (予算)	26年度 (決算見込み)	25年度 (決算)	24年度 (決算)	
国県支出金		3,750 千円					
内容							
地方債							
その他特財		25,248 千円	24,889 千円	25,378 千円	25,761 千円		
内容		新公共交通システム使用料・新公共交通運営基金	新公共交通システム使用料・新公共交通運営基金	新公共交通システム使用料・新公共交通運営基金	新公共交通システム使用料・新公共交通運営基金		
一般財源			4,348 千円	2,625 千円	2,107 千円		
財源合計	28,998 千円	29,237 千円	28,003 千円	27,868 千円			

事業実績	活動実績	【活動指標名】			単位	H26年度 実績 / 目標	達成率	H25年度 実績 / 目標	達成率	H24年度 実績 / 目標	達成率
		運行日数			日	244 / 244	100%	244 / 244	100%	245 / 245	100%
		延べ利用者数			人	17,270 / 20,000	86%	18,577 / 20,000	93%	19,438 / 20,000	97%
					/		/		/		
	主要な事業活動単位 当たりコスト	総事業費(円)	/	運行日数	円	11,356		11,477			
事業成果	成果目標 (指標設定理由等)	運行の安全性と利便性を向上させ、安心して利用出来るようすることで、更なる利用者の定着化を図る。									
	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】			単位	H26年度 実績 / 目標	達成率	H25年度 実績 / 目標	達成率	H24年度 実績 / 目標	達成率
		1台当たりの平均利用者数			人	71 / 82	87%	76 / 82	93%	79 / 82	96%
					/		/		/		
					/		/		/		
次年度以降事業の方向性 (課題・改善策)	<p>※平成28年度予算要望額(予定) : 41,000 (千円)</p> <p>平成27年度に行方市地域公共交通網形成計画を作成し、市域全体を見渡した面的な公共交通ネットワークの構築について基本となる計画を作成し、この計画に即した実施計画書の作成及び公共交通機能の整備を図る事業を行う。</p>										
	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	<p>○かすみがうら市 運休日 土日祝日、8/13~15 12/29~1/3 1乗車 一般500円 65歳以上・障害者・介添者・高校生以下200円 3歳未満無料</p> <p>○神栖市 運休日 土日祝日、12/29~1/3 1回 大人300円 子ども150円(13歳未満) 3歳未満・介助者無料</p> <p>○城里町 運休日 土日祝日、12/29~1/3 1乗車 通常300円 障害者・要介護者・要支援者・介助者150円 3歳未満無料</p>									
特記事項	<p>道路運送法及び地域公共交通の活性化及び再生に関する法律第6条1項の規定に基づき、地域における需要に応じた市民生活に必要なバス等の旅客輸送の確保、その他旅客の利便の増進を図り、地域実情に即した運送サービスの実現に必要な事項を協議する行方市地域公共交通協議会設置(平成20年度)</p>										

事業シート(概要説明書)		事業番号	135						
予算事業名	戸別浄化槽整備事業	事業開始年度	24						
事務事業名	市町村設置型浄化槽推進事業	担当局・部名	建設部						
上位施策名	合併浄化槽の普及促進	担当課・課名	下水道課						
根拠法令等	行方市戸別浄化槽整備事業に関する条例	グループ係名	施設G						
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 (該当する方をクリック)	作成責任者	内田好美						
実施の背景	北浦の水質(COD)全国ワースト1位や集合排水処理の未整備など、生活排水処理の早急な対策が必要となり、平成24年度より北浦地区を対象に事業をスタートしましたが、平成25年度より麻生・玉造地区の公共下水道事業認可区域及び農業集落排水事業区域を除く市内全域に事業を拡大し、事業を実施することになった。								
目的 (何をどうしたいのか)	この事業は、浄化槽設置個人より分担金及び毎月の使用料をいただき、市が浄化槽本体を設置し、適正な維持管理を行い、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与し、併せて公共用水域の水質保全に資することを目的とする。								
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	麻生・玉造地区の公共下水道事業認可区域及び農業集落排水事業区域を除く市内全域を対象とする。	対象者数(全住民に対する割合) 26,008 人 ( 70.3 % )						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 又は <input type="checkbox"/> 指定管理 (委託先又は指定管理者 : ) <input type="checkbox"/> 補助金 [ <input type="checkbox"/> 直接・ <input type="checkbox"/> 間接 ] (補助先 : ) 実施主体 : <input type="checkbox"/> その他 ( )							
	事業内容 (手段、手法など)	平成26年度事業内容(箇条書き) 市が浄化槽設置工事を発注し、その後、市が維持管理を実施する。(平成26年度実施世帯数: 42世帯)	事業費 63,286 千円 活動指標 工事発注件数: 42件						
	関連事業 (同一目的事業等)								
	コスト	年度 27年度(予算) 26年度(決算見込み) 25年度(決算) 24年度(決算) 事業費合計 133,287 千円 81,641 千円 101,415 千円 53,929 千円 事業費内訳(平成26年度分) 需用費: 67,215円 委託料: 1,229,040円 工事請負費: 63,286,920円 負担金及び交付金: 1,399,000円 地方債元利償還金: 15,659,483円							
財源内訳	年度	27年度		26年度		25年度		24年度	
	担当正職員	0.7 人	2,474 千円	0.7 人	2,091 千円	0.7 人	2,073 千円	1.0 人	1,800 千円
	臨時職員等	1.0 人	1,800 千円	1.0 人	1,800 千円	1.0 人	1,800 千円	1.7 人	3,873 千円
	人件費合計	1.7 人	4,274 千円	1.7 人	3,891 千円	1.7 人	3,873 千円	1.7 人	3,873 千円
	総事業費	133,287 千円		81,641 千円		101,415 千円		53,929 千円	
人件費比率	4%		6%		4%		%		
財源内訳	年度	27年度		26年度		25年度		24年度	
	国県支出金	49,798 千円		37,375 千円		45,412 千円		25,157 千円	
	内容								
	地方債	45,200 千円		30,700 千円		39,900 千円		23,300 千円	
	その他特財	24,783 千円		5,250 千円		6,840 千円		3,880 千円	
内容									
一般財源	13,506 千円		8,316 千円		9,263 千円		1,592 千円		
財源合計	133,287 千円		81,641 千円		101,415 千円		53,929 千円		



事業実績	活動実績	【活動指標名】			単位	H26年度 実績 / 目標	達成率	H25年度 実績 / 目標	達成率	H24年度 実績 / 目標	達成率
		高度処理浄化槽設置事業			基	42 / 60	70%	54 / 60	90%	29 / 30	97%
						/		/		/	
	主要な事業活動単位 当たりコスト	総事業費(円)	/	181,819,320	円	63,286,920		76,482,000		42,050,400	
事業成果	成果目標 (指標設定理由等)	平成25年度より事業を拡大し、年間の設置基数を増やすことにより、生活環境の保全及び公衆衛生の向上及び公共用水の水質保全に資する。									
	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】			単位	H26年度 実績 / 目標	達成率	H25年度 実績 / 目標	達成率	H24年度 実績 / 目標	達成率
		10年間で570基			基	125 / 570	22%	83 / 570	15%	29 / 570	5%
次年度以降事業の方向性 (課題・改善策)	<p>※平成28年度予算要望額(予定) : 134,000 (千円)</p> <p>NP型高度処理浄化槽の製造業者が1社しかない。 市民へのPR活動及び啓蒙啓発を実施し、新築による浄化槽設置のみではなく、単独槽から合併浄化槽への転換を促進する。 生活排水処理状況の全戸把握(合併・単独・汲み取り)による効率的なPR(県との調整)</p>										
	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	戸別浄化槽整備事業を実施している自治体が少ないことと、それぞれの市町村で仕法の違いがあるので一概に比較することが出来ない。近隣市町村(霞ヶ浦流域)で、市町村設置型浄化槽整備事業を実施している市町村名は、小美玉市と桜川市が実施をしている。									
特記事項											

事業シート (概要説明書)		事業番号	177						
予算事業名	環境対策事業	事業開始年度	H17						
事務事業名	ごみ集積所・ストックヤード事業	担当局・部名	経済部						
上位施策名	適切な処理の推進	担当課・課名	環境課						
根拠法令等	行方市環境整備促進事業補助金交付要項	グループ係名	生活環境						
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 (該当する方をクリック)	作成責任者	高野秀紀						
実施の背景	各家庭から排出される一般廃棄物を処理するため、H17合併前から設置されていた集積所市内454ヶ所の整備及び周辺の不法投棄ごみ処理補助として予算化し、生活環境の整備及び不法投棄防止に努めている。また、資源ごみ(紙類)ストックヤードは、市内25ヶ所に設置し、一般廃棄物を資源ごみ(有価物)にすることで、ごみの減量化に努めている。								
目的 (何をどうしたいのか)	ごみ集積所に関しては、地域住民による管理運営が基本となる。市としては適切な利用方法に向けた啓発を継続的に行い、区長に補助制度の在りかたを理解していただき、生活環境の改善を施し、住民に利用していただくことを目的とする。また、資源ごみ(紙類)ストックヤードに関しては、搬入された資源ごみ(紙類有価物)を回収業者に売払い、市の財源にしているため、管理上必要な修繕を施し、円滑な施設管理を目指すため、施設管理者を設置している。								
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	行方市に在住する市民	対象者数 (全住民に対する割合) 人 ( % )						
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 又は <input type="checkbox"/> 指定管理 (委託先又は指定管理者 : ) <input checked="" type="checkbox"/> 補助金[ <input checked="" type="checkbox"/> 直接・ <input type="checkbox"/> 間接 ] (補助先: 行政区 実施主体: 行政区 ) <input type="checkbox"/> その他 ( )							
	事業内容 (手段、手法など)	平成26年度事業内容 (箇条書き)	事業費 活動指標						
		根拠法令をもとに補助金の交付事務	340 千円	申請12区 (うち取下1区)					
		ストックヤード管理者報奨金	720 千円	30,000円×24名分					
	ストックヤード修理代	43 千円	1ヶ所						
	関連事業 (同一目的事業等)								
コスト	年度	27年度 (予算)	26年度 (決算見込み)	25年度 (決算)	24年度 (決算)				
	事業費合計	1,684 千円	1,103 千円	1,261 千円	1,041 千円				
	事業費内訳 (平成26年度分)	負担金補助及び交付金 (市単独事業補助金) 12区 340,020円 補助内訳: @40,000円×6区(川向、船子、沖洲、山田第四、三和、玉造新田) @16,200円×1区(小幡南) @25,920円×1区(南) @7,500円×1区(諸井) @35,400円×1区(小貫上) @15,000円×1区(小幡北) 報償費 (ストックヤード管理者報奨金) 30,000円×24名分 720,000円 修繕料 (ストックヤード修理代) 1ヶ所 八木蔭地区学習センター 43,200円							
	年度	27年度		26年度		25年度			
	担当正職員	0.5 人	1,685 千円	0.1 人	333 千円	0.2 人	492 千円		
臨時職員等	0.0 人		0.0 人		0.0 人				
人件費合計	0.5 人	1,685 千円	0.1 人	333 千円	0.2 人	492 千円			
総事業費	3,369 千円		1,436 千円		1,753 千円				
人件費比率	50%		23%		28%				
財源内訳	年度	27年度		26年度		25年度		24年度	
	国県支出金		千円		千円		千円		千円
	内容								
	地方債		千円		千円		千円		千円
	その他特財		千円		千円		千円		千円
	内容								
	一般財源	1,684	千円	1,103	千円	1,261	千円	1,041	千円
財源合計	1,684	千円	1,103	千円	1,261	千円	1,041	千円	

事業実績	活動実績	【活動指標名】		単位	H26年度	H25年度	H24年度			
		実績 / 目標	達成率		実績 / 目標	達成率	実績 / 目標	達成率		
		補助金交付事務		件	11 / 16	69%	14 / 16	88%	9 / 16	56%
					/		/		/	
					/		/		/	
	主要な事業活動単位 当たりコスト	総事業費(円)	/	集積所1ヶ所あたり 整備補助金	円	30,910	38,429	35,667		
事業成果	成果目標 (指標設定理由等)	生活環境の整備及び不法投棄防止を推進する。								
	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】		単位	H26年度	H25年度	H24年度			
		実績 / 目標	達成率		実績 / 目標	達成率	実績 / 目標	達成率		
		集積所全454ヶ所	/		/	/	/	/		
ストックヤード全25ヶ所	/	/	/	/	/					
					/	/	/	/	/	
次年度以降事業の方向性 (課題・改善策)	<p>※平成28年度予算要望額(予定) : 1,684 (千円)</p> <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄物の分別が徹底されないため収集運搬業者の取り残しが目立つ。</li> <li>・集積所へは出すことの出来ない粗大ごみや古紙類の搬出がある。</li> <li>・家電製品等の不法投棄。</li> </ul> <p>改善策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区長を通じて廃棄物の分別を市民の方に再認識させるため、チラシ等を作成し区長を通して配布する。</li> <li>・区長を通じて集積所へ直接張り紙等で周知する。</li> <li>・市報やホームページへ掲載し周知する。</li> <li>・外国人研修生を対象に『ゴミ出し講座』を随時行う。</li> </ul>									
	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)									
特記事項										

平成 27 年度

事業シート

事業シート (概要説明書)		事業番号	184						
予算事業名	清掃及び廃棄物処理事業	事業開始年度	H17						
事務事業名	資源ごみ回収推進事業	担当局・部名	経済部						
上位施策名	適切な処理の推進	担当課・課名	環境課(環境美化)						
根拠法令等	行方市資源ごみ集団回収団体奨励金交付要項	グループ係名	生活環境						
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 (該当する方をクリック)	作成責任者	高野秀紀						
実施の背景	市民の生活環境の保全を図るため、地域のコミュニケーションづくりと合わせて資源ごみの集団回収を行い、地域と街が一体となった「環境にやさしい街づくり」を推進する。これらの廃棄物処理を促進する事業に対して、予算の範囲内において奨励金を交付するものとした。								
目的 (何をどうしたいのか)	地域のコミュニケーションづくりと合わせて資源ごみの集団回収を行うことにより市民ひとりひとりに資源の再利用の意識の高揚を図る。								
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	市内各種団体 (子供会、スポ少、老人会等)	対象者数 (全住民に対する割合) 人 ( % )						
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 又は <input type="checkbox"/> 指定管理 (委託先又は指定管理者 : ) <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 [ <input checked="" type="checkbox"/> 直接 ・ <input type="checkbox"/> 間接 ] (補助先: 団体 実施主体: 団体 ) <input type="checkbox"/> その他 ( )							
	事業内容 (手段、手法など)	平成26年度事業内容 (箇条書き)	事業費	活動指標					
		根拠法令をもとに奨励金の交付事務	595 千円	申請28団体					
			千円						
		千円							
関連事業 (同一目的事業等)									
コスト	年度	27年度 (予算)	26年度 (決算見込み)	25年度 (決算)	24年度 (決算)				
	事業費合計	900 千円	595 千円	617 千円	684 千円				
	事業費内訳 (平成26年度分)	支出科目: 報償費 (資源ごみ集団回収奨励金) 補助内訳: 限度額交付団体 17 団体 425,000円 (限度額 1 団体25,000円) その他交付団体 1 1 団体 169,541円							
	年度	27年度		26年度		25年度			
	担当正職員	0.6 人	2,219 千円	0.6 人	2,252 千円	0.6 人	2,307 千円		
臨時職員等	0.0 人	千円	0.0 人	千円	0.0 人	千円			
人件費合計	0.6 人	2,219 千円	0.6 人	2,252 千円	0.6 人	2,307 千円			
総事業費	3,119 千円		2,847 千円		2,924 千円				
人件費比率	71%		79%		79%				
財源内訳	年度	27年度		26年度		25年度		24年度	
	国県支出金	千円		千円		千円		千円	
	内容								
	地方債	千円		千円		千円		千円	
	その他特財	千円		千円		千円		千円	
	内容								
一般財源	900 千円		595 千円		617 千円		684 千円		
財源合計	900 千円		595 千円		617 千円		684 千円		

事業実績	活動実績	【活動指標名】			単位	H26年度 実績 / 目標	達成率	H25年度 実績 / 目標	達成率	H24年度 実績 / 目標	達成率
		奨励金交付事務			団体	28 / 36	78%	30 / 36	83%	33 / 36	92%
						/		/		/	
	主要な事業活動単位 当たりコスト	総事業費(円)	/	1団体あたり 平均額	円	21,233		21,550		20,723	
事業成果	成果目標 (指標設定理由等)	登録団体数と資源ごみの回収量の増加を図る									
	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】			単位	H26年度 実績 / 目標	達成率	H25年度 実績 / 目標	達成率	H24年度 実績 / 目標	達成率
		資源ごみ回収量			t	119.7 / 158.4	76%	123.7 / 158.4	78%	128.8 / 158.4	81%
						/		/		/	
次年度以降事業の方向性 (課題・改善策)	<p>※平成28年度予算要望額（予定） 900 (千円)</p> <p>年平均30団体の申請があること、また、資源ごみを再利用することによりごみの減量化へつながる。これらのことから今後も事業を継続していきたい。</p>										
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)											
特記事項											

平成 27 年度

事業シート

事業シート (概要説明書)		事業番号	133			
予算事業名	公園管理事業	事業開始年度	H17以前			
事務事業名	公園維持管理事業	担当局・部名	建設部			
上位施策名	緑のネットワークの形成	担当課・課名	都市建設課			
根拠法令等	なし	グループ係名	維持・施設G			
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 (該当する方をクリック)	作成責任者	鬼沢 宣行			
実施の背景	公園等の維持管理は、遊具等の老朽化が進んでいる施設もあり、維持管理費の増加が見込まれる。また、公園利用者の少ない施設もあり、利活用を検討する必要がある。					
目的 (何をどうしたいのか)	公園等の整備や維持管理を図るとともに安全管理に努め、利用者への利便性を向上させる。					
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	公園 (施設、遊具、立竹木等)	対象者数 (全住民に対する割合) 36,995 人   ( 100 % )			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 又は <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 (委託先又は指定管理者 : 委託31件、指定管理 1件 ) <input type="checkbox"/> 補助金 [ <input type="checkbox"/> 直接・ <input type="checkbox"/> 間接 ] (補助先 : 実施主体 : ) <input type="checkbox"/> その他 ( )				
	事業内容 (手段、手法など)	平成26年度事業内容 (箇条書き)	事業費			
	関連事業 (同一目的事業等)					
コスト	年度	27年度 (予算)	26年度 (決算見込み)	25年度 (決算)	24年度 (決算)	
	事業費合計	30,543 千円	42,708 千円	22,554 千円	27,425 千円	
	事業費内訳 (平成26年度分)	謝礼品 (羽黒山公園無償借地に係る謝礼品) : 12千円、消耗品 (トイレ用品、掃除用具、チップソー等) : 500千円、燃料費 : (混合燃料) 30千円、光熱水費 (電気、上下水道料) : 1,428千円、修繕料 (施設の修繕) : 1,995千円、浄化槽検査手数料 (4箇所) 37千円、トイレ汲取手数料 (1箇所) : 50千円、公園管理委託料 (各公園施設等の管理委託) : 16,207千円、借地料 (羽黒山、高須崎、小牧板峰、養神台公園) : 5,161千円、維持補修工事 (施設の補修工事) : 17,253千円、原材料 : 35千円				
	年度	27年度		26年度		25年度
担当正職員	0.5 人	1,808 千円	0.5 人	2,052 千円	1.1 人	4,541 千円
臨時職員等	0.0 人		0.0 人		0.0 人	
人件費合計	0.5 人	1,808 千円	0.5 人	2,052 千円	1.1 人	4,541 千円
総事業費	32,351 千円		47,393 千円		27,095 千円	
人件費比率	6%		4%		17%	
財源内訳	年度	27年度 (予算)	26年度 (決算見込み)	25年度 (決算)	24年度 (決算)	
	国県支出金					
	内容					
	地方債					
	その他特財	82 千円	74 千円	73 千円	75 千円	
	内容	公園施設使用料	公園施設使用料	公園施設使用料	公園施設使用料	
	一般財源	30,461 千円	42,634 千円	22,481 千円	27,350 千円	
財源合計	30,543 千円	42,708 千円	22,554 千円	27,425 千円		

事業実績	活動実績	【活動指標名】			単位	H26年度	H25年度	H24年度
						実績 / 目標	実績 / 目標	実績 / 目標
						達成率	達成率	達成率
		公園・施設等		施設	27	100%	27	100%
		公園地区管理		件	14	100%	14	100%
		市民ボランティア団体		件	3	100%	3	100%
	主要な事業活動単位 当たりコスト	総事業費(円)	/	施設件数	円	1,581,777	835,333	
事業成果	成果目標 (指標設定理由等)	市民ボランティア団体の自主的な活動を支援し、市民の協力を得ながら公園の維持管理に努める。						
	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】			単位	H26年度	H25年度	H24年度
						実績 / 目標	実績 / 目標	実績 / 目標
						達成率	達成率	達成率
		市民ボランティア		人数	110	100%	110	100%
次年度以降事業の方向性 (課題・改善策)	※平成28年度予算要望額(予定) : 30,500 (千円)							
	(課題) ・遊具等の老朽化が進んでいる遊具等がある。 ・利用者が少ない公園もある。							
	(改善策) ・遊具等の長寿命化に努める。 ・利用者の少ない施設の統廃合について検討する。							
	(方向性) ・公園利用者に安心・安全に利用してもらえるよう維持管理に努める。							
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)								
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>手賀ふれあいの森、養神台公園については、市民ボランティア団体と委託契約を結んで維持管理に努めている。羽黒山公園については、業者・シルバー等に委託しているところであるが、公園の近くに住んでいる方々を中心に「羽黒山を美しくする会」を発足し、園内の環境美化に自主的に取り組んでいる。今後、安心安全な公園の維持管理に努めるために、新たなボランティア団体の活動支援を検討していきたい。</li> <li>公園を良好に管理し、市民の安全や市民または観光客にゆとりを提供する。</li> </ul>							

事業シート (概要説明書)			事業番号	16									
予算事業名	防犯対策事業		事業開始年度	平成17年度									
事務事業名	防犯対策事業		担当局・部名	総務部									
上位施策名	防犯体制の強化		担当課・課名	総務課									
根拠法令等			グループ係名	防災交通G									
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 (該当する方をクリック)		作成責任者	宮内 敏									
実施の背景	近年は、全国的に市民生活に不安や脅威を与えている空き巣、自動車盗、自転車盗等の割合が増加し、犯罪の低年齢化やハイテク化が進行しています。市では、防犯協会等の協力を得ながら、防犯意識の啓発活動を行うとともに、防犯灯の設置などの予防対策を進めてきました。												
目的 (何をどうしたいのか)	犯罪防止について、警察など関係機関と連携し、防犯連絡員など地域住民の協力を得ながら、地域ぐるみの防犯体制により、犯罪の少ない明るいまちを維持していきます。												
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	対象者数/36,995人、対象世帯数/12,736世帯(H27年5月1日現在)		対象者数 (全住民に対する割合) 36,995 人 ( 100 % )									
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 又は <input type="checkbox"/> 指定管理 (委託先又は指定管理者 : ) <input checked="" type="checkbox"/> 補助金[ <input type="checkbox"/> 直接・ <input type="checkbox"/> 間接 ] (補助先: 行方地区防犯協会 実施主体: 行方地区防犯協会 ) <input type="checkbox"/> その他 ( )											
	事業内容 (手段、手法など)	平成26年度事業内容 (箇条書き)		事業費	活動指標								
		LED防犯灯設置工事		19,056	千円								
		LED防犯灯器具購入		16,723	千円								
防犯灯電気料		14,221	千円										
防犯協会負担金		1,129	千円										
関連事業 (同一目的の事業等)													
コスト	年度	27年度 (予算)		26年度 (決算見込み)		25年度 (決算)		24年度 (決算)					
	事業費合計	19,015	千円	51,316	千円	49,234	千円	21,824	千円				
	事業費内訳 (平成26年度分)	LED防犯灯設置 (新規) 234基 (麻生地区119基 北浦地区43基 玉造地区72基) LED防犯灯設置工事1,511基 (麻生地区715基 北浦地区459基 玉造地区337基) LED防犯灯器具購入5,300基											
	年度	27年度			26年度			25年度					
	担当正職員	0.3	人	1,233	千円	0.6	人	2,481	千円	0.6	人	2,477	千円
	臨時職員等	0.0	人		千円	0.0	人		千円	0.0	人		千円
	人件費合計	0.3	人	1,233	千円	0.6	人	2,481	千円	0.6	人	2,477	千円
	総事業費	20,248		千円	54,108		千円	51,711		千円			
	人件費比率	6%		%	5%		%	5%		%			
	財源内訳	年度	27年度			26年度			25年度			24年度	
国県支出金													
内容													
地方債													
その他特財													
内容													
一般財源	19,015	千円	51,316	千円	49,234	千円	21,824	千円					
財源合計	19,015	千円	51,316	千円	49,234	千円	21,824	千円					



事業実績	活動実績	【活動指標名】		単位	H26年度 実績 / 目標	達成率	H25年度 実績 / 目標	達成率	H24年度 実績 / 目標	達成率
		LED防犯灯設置工事			1511 / 1570	96%	2045 / 3615	57%	651 / 4266	15%
		赤色灯設置工事			39 / 59	66%	/	/	/	/
				/		/	/	/		
主要な事業活動単位 当たりコスト		総事業費(円)	/	円	33,307		24,075			
事業成果	成果目標 (指標設定理由等)	H23年度当初の蛍光灯防犯灯は約4,200基設置されていたが、H23～H26にかけすべてLED化を図り、地球温暖化防止へ貢献し、電気料と維持管理費が削減された。								
	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】		単位	H26年度 実績 / 目標	達成率	H25年度 実績 / 目標	達成率	H24年度 実績 / 目標	達成率
		犯罪認知件数		件	232 / 283		317 / 287		273 / 292	
		防犯率(人口1,000人あたり)		件	6.5 / 8		8.8 / 8		7.4 / 8	
		防犯連絡員			188 / 200	94%	188 / 200	94%	188 / 200	94%
次年度以降事業の方向性 (課題・改善策)	<p>※平成28年度予算要望額(予定) : 15,000 (千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- LEDの寿命60,000時間が経過する13年後に向けて、予算を平準化するためのLED器具の交換計画を作成する。</li> <li>- 平成27年度に、再生可能エネルギー導入促進事業費補助金68,000千円(補助率10/10)を活用し、避難所(41箇所)と飲料水兼用耐震性貯水槽(3箇所)ヘソーラーLED街路灯を整備するので、災害時の停電にも対応できるようになる。</li> </ul>									
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)										
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 蛍光灯時代の電球交換は、区長に市役所に電球を取りに来てもらい区で電球交換をしてもらったが、LED化に伴い、設置後の器具の破損や故障等の費用も市が負担することにしたので、区の負担は軽減された。</li> <li>- 蛍光灯の電気代は20W契約で月額約280円だが、LEDは明るいので10W契約になり月額約150円なので電気料が削減された。</li> <li>- 蛍光灯の寿命は8,000時間だが、LEDは60,000時間と寿命が長く、1日12時間点灯すると13年強の寿命になるので、LEDに付け替えることで、電気料金を大幅に削減でき、長寿命化による電球交換の手間と費用が軽減された。</li> </ul>									

事業シート (概要説明書)		事業番号	7				
予算事業名	区運営事業	事業開始年度					
事務事業名	区運営事業	担当局・部名	総務部				
上位施策名	参画・共同。共創のまちづくりの推進	担当課・課名	総務課				
根拠法令等		グループ係名	行政G				
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 (該当する方をクリック)	作成責任者	中川 稔				
実施の背景	合併前、麻生地区で94区あった行政区を北浦・玉造地区と均衡を図るため38区に統合され、北浦地区の20区、玉造地区の34区とあわせて92の行政区を組織し、明るく住みやすい街づくりに向けてそれぞれ活動している。						
目的 (何をどうしたいのか)	市行政運営の円滑化を図るため、区長、区長代理、班長を役職とする行政区92を組織し、広報誌等の配布、住民と行政との協働・協創を図る。						
対象 (誰・何を対象に)	行政区に属する住民, その他	対象者数 (全住民に対する割合)					
		32,000 人	( 86 % )				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施						
	<input type="checkbox"/> 業務委託 又は <input type="checkbox"/> 指定管理 (委託先又は指定管理者 : )						
	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金 [ <input checked="" type="checkbox"/> 直接・ <input type="checkbox"/> 間接 ] (補助先 : 実施主体 : )						
	<input type="checkbox"/> その他 ( 区長会の運営補助, 区運営交付金の交付 )						
事業概要 事業内容 (手段、手法など)	平成26年度事業内容 (箇条書き)	事業費	活動指標				
	区長, 区長代理, 班長への報酬	47,744 千円	広報誌等の配布など				
	区運営交付金 (均等割30,000円+戸数割400円)	14,705 千円	運営補助				
	自治会活動保険	1,367 千円	行政区活動時における傷害 保険, 賠償保険				
	テレビ聴取料補助金	760 千円	106名				
関連事業 (同一目的事業等)							
コスト	年度	27年度 (予算)	26年度 (決算見込み)	25年度 (決算)	24年度 (決算)		
	事業費合計	66,099 千円	64,718 千円	65,036 千円	65,251 千円		
	事業費内訳 (平成26年度分)	報酬 47,744千円, 消耗品52千円, 食糧費21千円, 自治会活動保険1,367千円 合機使用料67千円, 区運営交付金14,705千円, テレビ聴取料補助金760千円					
	年度	27年度		26年度		25年度	
	担当正職員	0.5 人	1,787 千円	0.5 人	1,803 千円	0.5 人	1,799 千円
	臨時職員等	0.0 人		0.0 人		0.0 人	
	人件費合計	0.5 人	1,787 千円	0.5 人	1,803 千円	0.5 人	1,799 千円
	総事業費	67,886 千円	66,521 千円	66,835 千円			
	人件費比率	3%		3%			
	財源 内訳	年度	27年度 (予算)	26年度 (決算見込み)	25年度 (決算)	24年度 (決算)	
国県支出金							
内容							
地方債							
その他特財							
内容							
一般財源		66,099 千円	64,718 千円	65,036 千円	65,251 千円		
財源合計	66,099 千円	64,718 千円	65,036 千円	65,251 千円			

事業実績	活動実績	【活動指標名】		単位	H26年度 実績 / 目標	達成率	H25年度 実績 / 目標	達成率	H24年度 実績 / 目標	達成率
		広報誌等の配布戸数	世帯	9500 / 10000	95%	9500 / 10000	95%	9550 / 10000	96%	
					/		/		/	
					/		/		/	
	主要な事業活動単位 当たりコスト	総事業費(円)	/	行政区92	円	703,457	706,913			
事業成果	成果目標 (指標設定理由等)	行政区への加入状況が年々低下している								
	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】		単位	H26年度 実績 / 目標	達成率	H25年度 実績 / 目標	達成率	H24年度 実績 / 目標	達成率
		行政区加入率の向上	%	82 / 90	91%	82 / 90	91%	83 / 90	92%	
					/		/		/	
					/		/		/	
次年度以降事業の方向性 (課題・改善策)	<p>※平成28年度予算要望額(予定) : 65,000 (千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 行政区への加入率低下を抑える。 → 区長への加入促進に向けての働きかけ</li> <li>- 地域のリーダー育成 → 区長の在職年数を複数年として、調整していく</li> <li>- 騒音地域への加算措置(28年度終了) → 29年度以降、市としての方針を関係各課と調整</li> <li>テレビ聴取料金補助金 → 廃止を含めて、継続について検討</li> <li>削減 → 報酬を下げることは現状厳しい。</li> </ul> <p style="text-align: right;">・コストの</p>									
	比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)									
特記事項	<p>報酬算定基礎          区長 均等割187,000円+戸数割600円          区長代理 均等割42,000円          班長 戸数割2,400円</p>									